

明智地域自治区運営協議会だより

令和6年度第1回明智地域自治区運営協議会が5月14日（火）に明智振興事務所にて開催されました。内容は下記のとおりです。（出席委員数：運営協議会委員21名中20名、オブザーバー1名 傍聴者：5名）

1. あいさつ

【杉山会長】

5月3日・4日のおんさい・光秀まつりはコロナが昨年5月8日に2類から5類へ移行してはじめての開催となり、久しぶりに大勢の人波にもまれて開催できた。ここにお見えの皆様のご協力、明智町内の皆様のお力添えのおかげで事故なく無事開催できたことに感謝申し上げます。今年は大正村40周年・恵那市制20周年の年となり、8月25日（日）には大正村40周年記念事業が開催される、皆様のご協力を得ながらこの事業を成し遂げられるようお願い申し上げます。

2. 明智地域自治区運営協議会について（資料1）

（1）自己紹介

・名簿に基づき自己紹介を行う。

（2）協議会の役割等（協議会委員、部会委員、組織図、規約、地域計画【別冊】）

【事務局】

・資料に基づき、本協議会の役割等全般について説明。

3. 協議事項

（1）岐阜住学（学生）の受け入れについて（当日配布資料）

【地域振興課】

・大学生が2か月間、地域に滞在し、地域の日常の暮らしを体験し、学生目線で地域の魅力を第三者に発信することで、あらたな地域課題や魅力に気づき、参加者（学生）が移住や関係人口化し、その友人や家族も関係人口化することが期待される。昨年の中野方町の受け入れ状況の説明。

【事務局】

・岐阜住学事業により学生を明智地域自治区として受け入れることについてご協議願う。

【佐々木副会長】

・個人的にはみらい会議の中で、活用できればと考えている。

【意見等】

・特になし。

【杉山会長】

・前向きに活用できるようご協力願う。

（2）令和5年度まちづくり活動補助金・交付金事業報告及び決算（監査報告含）と令和6年度まちづくり活動補助金・交付金事業計画案及び予算案について（資料2）

【事務局】

・資料に基づき、前年度事業報告及び決算、新年度事業計画案及び予算案を説明。

【意見等】

・特になし。

（3）まちづくり懇談会について（資料3）

・令和6年6月13日（木）13:30～15:30 昨年同様の開催方式

【事務局】

・資料に基づき、令和6年度まちづくり懇談会案を説明。令和5年度と同様の形を取り、明智地域自治区としては、6月13日（木）に開催する運びとなった。

・視察先案は、大正ロマン館（3月リニューアルオープン）、外国人による森林伐採の現状（門野地内）

・懇談内容案は、大正村40周年について、世界ラリー選手権に係る明智町の賑わいについて、外国人による森林伐採の現状について、山本芳翠画伯のPRについて、明智みらい会議の取組について、人口減少・過疎

化対策について

- ・懇談会の詳細は、正副会長を中心に確認していくこととした。

【杉山会長】

- ・今年11月に市長と市議会議員の選挙があることもあり、開催期日が早くなったと思われる、多くの方に参加していただき市長に意見を投げかけるということが本来だと思うが、今年も小規模の開催にご理解をお願いしたい。

【意見等】

- ・特になし。

4. 報告事項

(1) 今年の大きなイベントについて

- ・11月21日(木)～24日(日) 世界ラリー選手権開催

【事務局】

- ・情報共有として、今年度開催される大きなイベント「世界ラリー選手権」について説明。

【意見等】

- ・特になし。

5. 各種団体・委員さんからのご意見・情報交換

- ・去年は明智光秀まつりで写真展を行い大変好評であった。明智光秀は謎が多いが、明智には産湯の井戸やおまきの墓もあることはすばらしい。先日毎日新聞の立松氏に取材を受け、明智には明智光秀と日本大正村があるところを売り出したいと言われた。この協議会で事業の報告だけでなくもっと協議できるとよい。
- ・地域のまちづくり活動補助金事業でフォトロゲイニングを6/30(日)に明智・山岡・岩村の連携事業として開催する。協力をお願いしたい。
- ・国は異次元の少子化対策として保険料からお金を徴収し、知らないうちにウクライナへの支援金もだしている。能登の復興ができていないのにこうゆうことをしている。個人的にはこんな政権でいいのか疑問だ。
- ・明智だけではなく全国で同じ様に人口減少している。ヨーロッパでは人口減少していても分割されながら制度としてやっていけるという番組を見た。国がどの様な国にしていくのか大きなリーダーシップをとる必要がある。適正規模の地域を作ればその中で運営もしていけるし、一定の人口も守っていける。皆が頑張っただけでどういふ国のあり方がいいのか、地域のあり方がいいのか考えていかなければいけない。
- ・フォトロゲイニングについて商工会から紹介したい。よそから人がきて走って終わりというわけではなく会費を取ってその会費を地域に落とせるような工夫を始めている。明知鉄道をその日フリー切符として会費の中から渡して明智、山岡、岩村どこでも乗っても、何回乗ってもいい。それに加えてその中には地域のお店で使えるクーポン券を配る、参加者にも払ったお金に対して還元できる仕組みを作っている。地域を巻き込んでお金が地域に落ちるイベントになるといいと思う。
- ・若者部会です。去年は皆さんに協力していただきクリスマスのイベントが大成功した。今年も行う予定。少しでも町の賑わいや、住んでいる人たち、子ども達が笑顔で過ごせるような町づくりをしたい。
- ・商工会青年部です。花火大会等、イベントに関わるので協力をお願いしたい。
- ・ケニアから来た女の子と話した。昨年、明智で生まれた子どもは2人・人口は5000人でアフリカの平均出生率は6人で世界中アフリカ人になるのではないかと。明智町も人が減る、ロマン会自体の売り上げも会員も減少。朝市で使っているテントも古い。ロマン会・商店街の売り上げが上がるようお願いしたい。
- ・2050年までの消滅可能自治体に恵那市も入っていた。恵那市自体が無くなってしまふということは、もっと早い時期に明智町は危機的状況になるのではないかと。自分に何が出来るか前向きな議論をしたい。
- ・何百年後には名字が佐藤さんだけになってしまうくらい人口が減少してしまうと聞いた。若者が町から離れてしまうという事が大きな問題だと思っている。魅力ある町づくりを考えていかなければいけない。
- ・民生委員として会議に参加している。高齢者が増えている。民生委員が全部を網羅することは難しい。各地区に福祉委員もいるが細部まで見る事ができない、皆さんも福祉委員の役割をしてほしい。若者も集め、高齢者も安心して生活できるまちづくりをしたい。
- ・中学3年生が東京へ修学旅行に行き東京と明智を比べて学習している。明智の子が大学進学で外へ出てまた戻ってほしい。一度町を出て地元に戻る子は地元のお祭りやボランティアに参加している子が多いように感じる。今後もボランティアの声掛けをしてほしい。
- ・みらい会議です。この4月から女性で作っている「紡ぐ」という団体は、みらい会議から独立し4月にチラシを新聞折り込みした。明智町だけの情報発信だけでなくもっと広くアピールするため独立した。恵南の

出生数が28人という情報を掲載し市内外から反響があった。活動を始めた時は明智の出生数6人に驚いた。2年活動して現状は変わっていない。意識して活動しなければならない。私たちの子どもがこれから10年20年経った時に明智に帰って来たいと思えないのではないかと思うと何かしなければと思う。「紡ぐ」を見た他の地域の団体から意見交換をしたいという意見があり、そういう場が持てるようになった。今は、他の町村と協力し恵那市を盛り上げることに若者の意識が向き始めた。他の町だと移住者が移住者を紹介する取り組みもしている。明智はまだ移住者が少ない町だと思う。みらい会議として移住者を呼びたい、今いる子ども達にも戻ってきて欲しい。移住者が住める町にしたい。それで空き家ツアーを組んでいる。空き家に興味を持っている方が増えているが案内できる空き家が無い。今日も2件問い合わせがあった。住みたい方は確実にいるので、紹介したい。リニアに何億というお金を使っているが、空き家の補修にかかるのは数百万円。この予算がどうしておられないのか疑問。恵那市は子育て支援に力をいれ入学祝い金が1万円だが住みたいとは思わない。住みたい町にする施策を考えたい。若者部会として10年後を見据え今年1年何をやるのか明確にできる事を決めたい。

- ・恵那南高校PTA会長です。恵那南高校は定員180名・現在120名の生徒数。3年生が30名。1年生2年生は増えている。ドローンを使った授業もある。今年から明知鉄道の補助がある。明智は年中ボランティアができる場所がありありがたい。ギターマンドリン部が7月27日(土)28日(日)全国大会(大阪)へ出場する。6月22日(土)に定期演奏会をかねてホールで行う、聞いて全国へ送り出してほしい。
- ・小学校PTAです。昨年は世界ラリー選手権でラリーカーが小学校グラウンドで実演をし、子ども達もすごく喜んだ。残念ながら今年はリエゾンが明智を通らないため非常に残念。世界規模のラリーなので小学生も体験できる企画をしてほしい。
- ・中学校が2年後に統合。委員会にも参加している。情報をこの会議に提供したい。
- ・過疎化や人口減少の話が出ていた。移住者の話を聞いた。明智に移住してきた理由は、水がきれい、良い岩盤で地震や津波の心配が少ない。スーパーが近く、医者が3つ、明知鉄道がある。リニアにむけ、豊田市と明智を結ぶバイパスができれば豊田から東京へ日帰りで行く事も可能。この会議で話し合った事を恵那市へ話して欲しい。丸八のカーブは大型トラックが通るのに危険。いい所は発信し、悪い所は直す。皆でどうやっていこうと話し合いができるといい。
- ・この会議で知った事を身近な人や周りに伝えていけると良い。
- ・明智光秀の取り組みについて郷土部会の方々に一生懸命やっていただいている。まるげんの三宅さんが明智光秀について取り組んでいただいた。今も滋賀県の方では明智の人が来てくれた事を重要視している。観光協会では、光秀が地元で生まれ、戦国時代にそういう人がいたことを子ども達に伝えていきたい。高校生、中学生、小学生がボランティアで参加してくれている、それを50年もやっているということは凄と思う。明智が取り組んできた事をPRしていきたい。
- ・今年、大正村立村40周年ということで、リニューアルしたロマン館で提唱者の澤田正春さんの企画展示をしている。毎月第3日曜日は恵那市民の入館料は無料。秋に岐阜県国民文化祭で山本芳翠の作品、宮内庁所蔵作品、県美術館所蔵作品、恵那市と山本芳翠顕彰会の所蔵作品を展示する。今までにない規模の絵画の展示になるのでぜひ観てほしい。
- ・社会福祉協議会明智支部は4月30日(火)に福祉委員と民生児童委員で懇談会を行った。一人暮らしの老人の方の孤独死が問題になっている。隣近所の方を見ていただき変だと思った事は民生児童委員や振興事務所、社会福祉協議会へ報告してほしい。高齢化や児童虐待の問題も皆さんと取り組みたい。
- ・恵那土木は豊田明智の道路改良を最優先事項としている。丸八のカーブは何度も要望しているが結論は出していない。SL復元に向けた実行委員会に参加している。復元費用が約10億、ランニングコストが1億4千万円、皆さんの意見を聞かせてほしい。SLが来れば昼間の人口が増える。光秀まつりでSLの乗車体験を行い各回満員だった。乗車体験の回数を増やしたい。
- ・明智豊田線に関しては10年前からずっと土木事務所に陳情している。去年は県議へも話した。今年ももちろん陳情に行く。土木事務所へも再度、強力に申し付けたいと思っている。リニアに向けて高速道路構想の話もしたが動いてもらえない。

【事務局】

- ・毎年行っている国、県への道路要望について、今年も8月に行われる予定。この要望については、要望書の提出期限等の制約があるため、要望内容については、運営協議会の正副会長を中心に確認していきたいと思うためよろしくお願ひしたい。

【オブザーバー平林市議より】

・年度末にこのままでは最後のチャンスではなくて、最後になってしまうと話した。その後皆さんと色々意見交換ができた。地域協議会だよりで地域の皆さんに話の趣旨を理解していただけている事はありがたいと思う。年度末に考えた課題について考えてきた。地域自治区運営協議会規約には大事なことが書いてあると思う。第3条「運営協議会は、明智地域の自治力向上を目指し、多様な主体と連携しながら、地域の特性を生かしたまちづくりや町民が暮らしやすいまちづくりを推進することを目的とする」第4条の2項には「運営協議会は、必要に応じて、市長その他の市の機関に対する意見を協議する」と書いてある。済んでしまったことだが、学校統合について論議できなかつた。まちづくり懇談会についても地域からはもっと平場で市長と話したいという意見がありながら自治区の代表の中で決まったそうですが、地域を紹介する、地域の代表者だけの懇談会になっている状態です。協議しても通らないことはあるが、この場で論議することが大事だと思う。先ほどから、国の問題、地域の問題、少子化の問題など、色々語られているが、この足元で皆さんが感じた事を論議する事が大事だと思う。なかなか難しいと思うが、そこが出发点だと思っている。もう一つは組織で、役員会があるがほとんど実施されていない。役員会を充実させ、部会を活性化させたい。若者部会は10年後の子ども達の事を考えるという視点は大事だと思う。行事をどうしていくかではなく、この地域を活性化し持続可能にしていくためには、それぞれの部会で何ができるのか考える必要がある。先日、まちづくりフォーラムの総会があり、発展的解消でもっと大きな流れの中へそれぞれの動きを考えながら参加していくことになった。明智をどうしていくのかという事で、部会がもっと活発化できるといいと思う。安心部会のオブザーバーとして参加しているが、単なる公共交通の事だけでなく、もっと広く安心して暮らせるという事を論議できるような場にしていけたらと思う。交流人口も大事だが、交流人口をどう地域の活性化や人口増につなげるか地域の皆さんと共に考え協議会で発信していきたい。

令和6年度 明智地域自治区運営協議会 名簿

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

No.	役職	氏名	所属団体
1	会長	杉山 淳	地域自治区会長
2	副会長	山田 芳彦	明智町自治連合会長
3	賑わい部会長	奥田 誠	恵南商工会明智地域委員長
4	会計監査	門野 幸次朗	(公財) 日本大正村
5	賑わい副部会長	藤本 勝彦	恵那市観光協会明智支部
6		大木 省吾	あけちロマンカード会
7		近松 武	一般公募
8		永島 敏幸	明智町自治連合会副会長
9	安心副部会長	村上 洋一郎	明智町自治連合会副会長
10		山田 一路	恵那市消防団明智分団
11	安心部会長	松原 淑明	恵那市社会福祉協議会明智支部
12		塚田 修	明智単位民生委員児童委員協議会
13	会計監査	熊崎 剛誉	恵南商工会青年部明智支部
14	若者部会長	寺澤 直樹	まいまいくらぶ
15		西尾 誠	明智小学校PTA(副会長)
16	若者副部会長	阿部 秀樹	明智中学校PTA(副会長)
17		瀬瀬 勝義	恵那南高校PTA(会長)
18		藤田 みのり	明智みらい会議
19		中村 光代	明智中学校長
20	郷土副部会長	梅村 吾三	桔梗の会
21	副会長・郷土部会長	佐々木 亀久雄	識見を有する者(兼)あけちまちづくりフォーラム
	オブザーバー	伊藤 勝彦	市議会議員
	オブザーバー	平林 多津子	市議会議員

問い合わせ先：明智地域自治区運営協議会事務局（明智振興事務所内）

☎0573-54-2111

まいまいあけち
maimai akechi

